

※新型コロナウイルス感染症対策のうえ実施します。同感染症の影響により中止・延期になる場合があります。詳しくはホームページ等をご確認ください。

届いていますか？ 新1年生の就学通知書

今年4月に小・中学校へ入学されるお子さまがおられるご家庭にお送りしています。届いていない場合はお問合せください。

対象者

- 小学校…平成27(2015)年4月2日～平成28(2016)年4月1日生まれのお子さん
- 中学校…令和4(2022)年3月に小学校を卒業見込のお子さん

国立・私立の学校へ入学される場合は、その学校が発行する入学許可証を持って、区役所へお届けください。

問合せ 窓口サービス課 1階12番 住民登録
☎6464-9963 ファク6462-2593

中学生が被災地を訪問しました

新型コロナウイルス感染症の影響で延期していました「中学生被災地訪問事業」について、12月に実施いたしました。東日本大震災の被害跡が残る施設を見学し、発災当時の話を地域の方にインタビューしたり、中学生同士で震災に備えて何をすべきか意見交換をしたりと貴重な学習ができました。

詳しくはこちら▶



問合せ 保健福祉課 2階20番 子育て教育
☎6464-9864 ファク6462-0792

エス ディー ジーズ 福島区役所はSDGsを推進しています！

やってみようSDGs 地域活動編

エスディーズ SDGs(持続可能な開発目標)は、世の中を良い方向に進めるための、世界共通の取組目標です。地域団体もSDGsの主役です。

福島区では、地域活動協議会をはじめ様々な団体が、地域を住みよくするために活動されています(新型コロナの影響で休止中の場合あり)。



1.防災訓練

災害による被害を減らすこともSDGsの取組です。地震や台風などへの備え・地域の助け合いが重要です。地域の防災訓練にも参加しましょう。



2.高齢者食事サービス



皆さんで集まって楽しくお弁当などを食べます。地域のご高齢の方の安否確認も兼ねている取組です。

コロナ禍でも、各地域では工夫を凝らして様々な活動を行っています。まずは地域活動に興味を持つことから始めましょう。

SDGsはとても幅広い目標です。無理をせず、続けられる取組から始めて、可能であればより広く、より深くできることに挑戦してみましょう。

詳しくはこちら▶



区長杯 第17回 グラウンドゴルフ大会結果

日程 12月5日(日)

場所 西野田工科高等学校
男子の部

優勝 下之段 久二
準優勝 中山 和明

女子の部

優勝 中野 長美
準優勝 小島 芬

問合せ 体育厚生協会事務局(区民センター内)
☎6468-1771 ファク6463-0911



シルバー・ロコモ予防料理教室 参加者募集！

要予約

健康寿命を延ばすために毎日の食事について意識してみませんか？調理実習をしながら一緒に楽しく学びましょう♪

日時 2月1日(火) 10:00～12:30

場所 福島区役所 2階

集団検診室および栄養指導室

内容 栄養士からのお話、調理実習と試食

対象 60歳以上の区民 定員 6名(先着順)

費用 ひとり400円(材料費)

持物 エプロン、三角巾、手ふきタオル、筆記具
※マスク着用

申込 1月7日(金)～25日(火) 電話・FAX・窓口にて

申込・問合せ 保健福祉課 2階24番 運営
☎6464-9882 ファク6462-4854

精神保健福祉ボランティア養成講座 こころの病を持つ人とともに！

要申込 無料

こころの病がある方が暮らしやすい地域と一緒につくっていきませんか。まずは病気を知るところから始めましょう(全4回)。

日時 2月7・14・21・28日

いずれも月曜 14:00～16:00

場所 あいあいセンター 2階多目的室

定員 10名

講師 精神保健福祉総合研究所・所長 田村雅幸氏、
小池メンタルクリニック 院長 小池 哲子氏
ほか

申込 1月7日(金)～電話・FAX・メールにて

問合せ 福島区ボランティア・市民活動センター

☎6454-4553 ファク6454-6331

✉fukcenter@piano.ocn.ne.jp

詳しくはこちら▶



フッピーと謎解き!

福島区を深く知ろう! vol.09

今月の謎解きの答えは…

②野田恵美須神社

平安時代、福島区周辺は海で、淀川の堆積物でできた島々が点在するいわゆる「難波八十島」でした。この地に最初に住み着いた漁民が、漁業の神であるえびすの大神を祀ったのが神社の起源とされています。

1月9・10・11日の十日戎を「宝乃市大祭」と呼び、毎年多くの方が参拝され、新しい年の幸運・商売繁盛を祈願されます。



Twitterでもご紹介しています！



※広告の内容等、掲載された広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、大阪市が推奨等するものではありません。